

平成30年度

# 特別支援学級紹介

【自閉症・情緒障害(11組)・知的障害(12組)特別支援学級】

校 訓 夢ひとすじに

学校教育目標 学び 磨き 鍛え 羽ばたけ

さいたま市立宮原中学校

〒331-0812 さいたま市北区宮原町4丁目129番地

TEL 048-663-0961 FAX 048-663-9881

URL <http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp/>

Email [miyahara-j@saitama-city.ed.jp/](mailto:miyahara-j@saitama-city.ed.jp/)



特別支援学級は、障害のある児童・生徒のために小中学校に障害の種別ごとに置く少人数学級です。本校には、昨年度に「自閉症・情緒障害特別支援学級(11組)」が、本年度に知的障害特別支援学級(12組)が設置されました。現在の生徒数は、11組、2年生 男子2名、1年生 男子3名、12組、1年生2名の 計7名です。

## 【特別支援学級の特長】

- ①特別支援学級は、1学級を8名以内で編成し、少人数、異学年の集団で生徒一人ひとりの実態に応じた指導を行っています。
- ②特別支援学級では、個に応じて指導の目標や内容、方法を工夫し、一人ひとりの障害の種類や状態、特性、発達段階に応じた指導を行い、社会参加や自立を目指すための学習を行っています。
- ③特別支援学級では、生徒の経験を広めて積極的な態度を養い、社会性や豊かな人間性を育むために、学校の教育活動全体を通じて、交流(教科、行事、部活動など)及び共同学習を進めています。

## 【教育課程】

特別な教育課程を編成しています。

### 【教科別の指導】

国語(4時間) 数学(4時間) 理科(1時間) 英語(1時間) 社会(2時間)  
音楽(2時間) 体育(4時間) 美術Ⅰ(2時間) 美術Ⅱ(1時間)  
家庭(2時間)

### 【その他の指導】

総合的な学習の時間(1時間) 生活単元学習(1時間)  
作業学習(3時間) ※自立活動(1時間)

合計 29時間

※自立活動は、特別支援学校学習指導要領に示されている指導領域です。幼児児童生徒の障害に由来する種々の困難を改善・克服すること、すなわち社会によりよく適応していくための資質を伸ばす指導の必要性を重視して、各教科、道徳、特別活動とは別に、特別の指導領域として設けられています。

## 【本校の特長的な取り組み】

### ①交流学級との授業交流

交流学級での給食や授業交流を積極的に進めています。国語、数学など生徒の実態に応じた授業交流が可能です。



椅子・机に緩衝材、ドアにはスモークを貼るなど環境に配慮した教室づくりをしています。

### ②交流学級との行事交流

2年・鑑賞教室(ソニックシティ)

- ・校外学習(鎌倉)
- ・館岩自然教室

1年・未来くるワーク(職業体験学習)

- ・校外学習(東京)

全学年

- ・体育祭や合唱祭では、交流学級の一員として参加します。

### ③部活動への参加

- ・部活動に参加、活動することも可能です。

### ④特別支援学級独自の行事

- ・校外学習(鉄道博物館)
- ・学習体験活動(防災センター見学)
- ・スポーツ参加(長距離走、ビーチボールバレー)
- ・西・北・大宮・見沼区特別支援学級作品展に出展

## 【卒業後の進路】

県立高校、私立高校、サポート校、特別支援学校など多様な進路について、生徒や保護者に情報提供し、生徒の特性に応じた進路指導を進めます。